

# テキストにおいて人はどのように指示されるか

—日・中・英語を比べてみると—

若 森 幸 子

## 0 はじめに

わたしは、同じできごとを扱った日本語、中国語、英語の報道文を集めている。これらを、人を指示する語に注目して読んでいくと、中国語では三人称代名詞の使用が比較的多いのに、英語では中国語ほど多くはない、ということを感じる。ここでは同じ題材のテキストを比較してみながら、言語による三人称代名詞の使用状況の特徴とその理由を考えてみたい。

人を指示する語の形には、さまざまな名前のタイプと代名詞がある。テキストに出てくる名前のタイプとその例をここに並べてみると次のようになりそうか。

表1 名前のタイプとその例

① 肩書き+姓または姓名	ハリス州務長官, ファーゴ米太平洋艦隊司令官 美国佛罗里达州州务卿、州最高选务官哈里斯女士 the local secretary of state, Katherine Harris
② 短縮型の肩書き+姓	ハリス長官, ファーゴ司令官
③ 肩書きのみ	“格林维尔”号潜艇大副, the vice president
④ 敬称+姓または姓名	ブッシュ氏, Mr Bush
⑤ 姓または姓名	Al Gore, Gore, 戈尔
⑥ 短縮型の肩書き	長官, 司令官, 甲板长

表1の名前のタイプは大まかに言って、下に行くほど情報量が少ない。さらに下には、三人称代名詞がある。上に行くほど情報量は多く、テキスト中での最初の言及に使いやすい。

## 1 中国語テキストでは、英語テキストより三人称代名詞が多いか？

三人称代名詞の使われる条件のひとつに<sup>1)</sup>、競合する先行詞候補がないことがあげら

れる。つまり登場人物が多いと、代名詞での指示が難しくなると言える。次の英語テキストは、登場人物の競合により代名詞指示にならず、敬称+姓で指示される例である。題材は、2000年のアメリカ大統領選、フロリダ州集計の結果ハリス氏はブッシュ氏が勝者と認定し、ゴア氏これを拒否というもので、主な登場人物は3人（ハリス氏、ブッシュ氏、ゴア氏）であり、テキスト全体を通じてこの3人と周りの人々が交互に登場する。その中の一人が特に話題の中心ということがないので、互いに競合しあって、なかなか代名詞で指示されない。

(1) **Ms Harris** formally certified the end of the presidential election in Florida, declaring **Mr Bush** the winner of the state's 25 electoral college votes.

That in turn would allow **Mr Bush** to declare himself president-elect and to claim the White House by a 271-267 margin in the electoral college. **Mr Bush** might demand the keys to Washington offices reserved for the incoming administration's "transition" team as early as today, some reports said. T1) [Florida declares Bush the winner after recount : Gore refuses to give in despite official declaration of 537-vote majority]

Gardian 2000, 11, 27 の一部

このテキスト T1) では、ハリス氏、ブッシュ氏、ゴア氏の3人は最後まで s/he で指示されることはない。ここで、第2文目の Mr Bush は、he と代名詞指示されても問題がないように思える。中国語であれば、'他' が使われるのではないか？ところが、実際は名前のままということは、前段落のハリス氏、後に続く段落のゴア氏と競合するためであると考えるのが順当だろう。これが競合によるものだということは、同じテキストからの例文 2) からも推測される。2) では、vice-president's lawyers が、次の文で they で代名詞指示されている。これは、they の先行詞候補として複数形の名詞がそれより前になく競合が起こらないからだと考えられる。

(2) Under plans being prepared in the Gore camp, **the vice-president's lawyers** will today trigger a formal "contest" of the results in Florida. **They** will ask a state judge to order court-appointed "special masters" to complete interrupted recounts of about 2,000 uncounted votes in Palm Beach county and 10,700 uncounted votes in Miami-Dade county.

**They** will call for an inquiry into the returns from Nassau county, and perhaps challenge the legality of Palm Beach's "butterfly ballots", which may have confused voters. これに対して、中国語テキストでは、登場人物が複数でも比較的容易に代名詞指示が

## テキストにおいて人はどのように指示されるか

行われている。テキスト T2) は T1) と同じ事件を扱い、内容も似ているものである。

(3) の段落の前には、ハリス氏の発表が述べられ、この後にはゴア陣営のリーバーマン氏の会見の様子が続く。

(3) **ハリス**宣布上述结果两小时后，**共和党总统候选人布什** 在得克萨斯州首府奥斯汀向全国发表电视讲话，声称**他**已赢得了本届总统选举，即将担当领导美国的重任，**他**已授权切尼负责组建新政府，并要求克林顿政府在交接过程中与之合作。**他**还呼吁民主党总统候选人戈尔“重新考虑对佛罗里达州总统选举结果提出质疑的举动”。

T2) [ハリス宣布布什在佛州获胜 布什准备出任总统戈尔对此提出挑战] の一部人物の指示で T1) とちがう点は、ブッシュ氏が代名詞‘他’で指示されていることである。ちなみにこの後段落で登場するリーバーマン氏も、代名詞で指示され、さらにその先にはゴア氏が登場し、また代名詞で指示されている。この T1) と T2) の違いはなぜなのだろうか？

私は、このように考える。三人称代名詞がテキスト内で照応的に使われるとき、代名詞には先行詞を探しに行く「手」のようなものが、仮に、あるとする。代名詞はこの「手」を伸ばして先行詞を探すのだが、英語テキストの場合は、s/he の「手」はある程度の長さがあり、先行詞を捕まえに「手」を伸ばすと 1, 2 段落あるいはもっと前まで届いてしまう。もしそこに、数人の名前がある場合は—— (1) の場合はハリス氏とブッシュ氏——誰を捕まえたらいのかが決定できない。そこで仕方がなく、代名詞は退き、名前で指示することになる。中国語三人称代名詞‘他’の持つ「手」は、英語の代名詞より短いと考えてみるのだ。すると (3) での代名詞指示がよく説明できる。(3) では‘他’の「手」はせいぜい段落の中にしか届かない。そこで、先行詞を探しに手を伸ばすと、その手につかまるのは、ブッシュ氏ということになる。(ここには、ハリス氏もいる！しかし、この文のトピックはブッシュ氏なので、ブッシュ氏の顕著性が高い。) ‘他’の持つ「手」が短いゆえに、前段落にちがう人物が登場していてもどこ吹く風、競合せずに代名詞指示ができるのである。わたしは、ここに、中国語三人称代名詞‘他’の性格とも言うべきものがあると考え。それは、‘他’は、(s/he に比べても) とても小さいまとまりの中でしか、先行詞にアクセスできないということなのである。<sup>2)</sup>

(4) はやはり、中国語テキストの一部分だが、ここでもブッシュ氏とゴア氏がそれぞれに代名詞指示される様子がわかる。

(4) **布什**在得克萨斯州奥斯汀的州长官邸发表简短讲话说，当天早上从佛罗里达传来的最后统计结果表明，**他**在该州赢得了胜利。**布什**说，如果佛州重新计票后的结

果与其所希望的一致，共和党人将赢得本次大选。**他**还同时表示，要“为保持国家的团结而努力”。

**戈尔**在田纳西州纳什维尔发表讲话说，“昨天的大选结果目前尚不清楚”，眼下还不能对谁将担任下届总统匆忙地作出判断。**他**说，当前面临的是“整个程序的基本公正性问题”，“这一问题应迅速得到解决，但必须慎重。”**戈尔**同时表示，尽管**他**和竞选搭档利伯曼赢得了更多的选民票，但宪法规定决定总统选举胜负的是选举人票。[布什，戈尔分别就美总统选举发表讲话] 新华网 2000.11.09 09:51:18

さらに、日本語のテキストから、リーバーマン氏の部分を抜き出して、中国語テキストと比べてみよう。(5)で述べられているリーバーマン氏の主張は(6)の内容(結果を拒否すること、集計は不完全で不正確だということ、不服申し立て以外の選択肢はないこと、法的手段をとること)とほぼ対応している。しかし、日本語では人を指示する語は「リーバーマン氏」1度だけで、これらの内容を含む主張を1文で言い切ってしまう。つまり全体が、{リーバーマン氏は「～」と主張した}という形に包み込まれていて、代名詞もほかの名詞のタイプも出てくる必要がない。この文の構造は日本語の報道文ではよくみられる形で、必要な情報を伝えしかも字数がすくないので簡潔を旨とする報道文では好まれるのだと思う。

(5) 発表を受け、**リーバーマン氏**は「集計は不完全で不正確だ。結果を認めるわけにはいかず、不服申し立て以外の選択肢はない。一人一票は民主主義の根幹で、すべての票は公正に扱われるべきだ」と主張。

T3) [米大統領選: フロリダ州最終結果ブッシュ氏を勝者と認定] 毎日新聞 2000.11.27 の一部

(6) 佛州選挙結果公布不到半小时，**民主党副总统候选人利伯曼**在华盛顿举行记者招待会，发表声明拒绝接受这一结果。**他**说，现在宣布的佛州计票结果既“不完全”，也“不准确”，民主党方面除了对此结果提出质疑外别无选择。**他**表示将采取“法律行动”。

T2) の一部

さて、T1) T2) T3) と出そろったところで、これらテキスト全体に使われている名前のタイプを数えてみたい。ここまで個別に観察したことが、数字に表れるだろうか。数え方は、それぞれの言語に公平になるようにしなければならないが、これがなかなか難しい。名前のタイプは表1を基準にして、肩書きの付いているものと付かないものと大きく分け、姓名に敬称がつくかつかないかは分けないことにし、さらに代名詞を項

テキストにおいて人はどのように指示されるか

目に加える。数える対象は、ハリス、ブッシュ、ゴアの3人とする。これは、テキスト T1) は長いもので、この3人のほかに周辺の人々が登場し、また T2) T3) にはリーバーマンが登場するのだがそれぞれのテキストに共通する部分を数えることにする。代名詞は、所有格は数えない。これは例えば Ms Harris has her office の her は日本語や中国語にはないものなので、これを数えると英語の代名詞ばかり増えてしまうからである。直接話法中の人称代名詞は数える。名詞は、文と節の、中国語ではコンマまでを単位とし、その主語位置にあるものと目的語の位置にあるものを数える。the Gorecamp やゴア陣営のように他の名詞の修飾語になっているものは名前のタイプとは数えないことにする。この結果を表2に示した。

表2 T1, T2, T3 における名前のタイプと代名詞の使用状況

	T1 英語	T2 中国語	T3 日本語
①+② 肩書き+姓または姓名	1	3	4
③+⑥ 肩書きのみ	0	0	0
④+⑤ 姓または姓名±敬称	23	5	12
代名詞	0	5	1

±敬称は、敬称付きかあるいは敬称がつかないという意味

T1) T2) T3) 共に登場人物3人分なので、最初の言及である情報量の多い形も3つずつ出てくるはずである。T2 中国語においては、「肩書き+姓または姓名」でテキストに導入され、テキスト中では「姓または姓名±敬称」か、「代名詞」で指示されていることが読み取れる。登場人物が複数であっても中国語テキストでは代名詞指示が可能であることがわかる。

T1 英語においては、導入の形は、ひとは「肩書き+姓または姓名」だが、あとの2人は姓名で導入され、テキスト中では姓のみで言及されていたのでどちらも「姓または姓名±敬称」の項目に入ってしまった。代名詞指示のないことは、例文でも見たとおりである。

T3 日本語では、3人とも「肩書き+姓」で導入されたが、「ハリス州務長官」が2度目の言及で「ハリス長官」なので、どちらも「肩書き+姓または姓名」の項目に入り4になっている。「代名詞」1は、直接話法中の「わたし」である。したがって、三人称代名詞の指示はない。これは英語テキストと同じ現象であるが、競合により代名詞が使え

ないのと同時に、日本語の報道文に三人称代名詞がなじまないことがあろうと思う。

### 3 日本語テキストでは、代名詞の変わりは何か？

最後に、日本語の報道文で三人称代名詞の代わりをしているものがあるのではないか？という観点から、2つのテキスト T4) T5) を比べてみる。内容は、アメリカ原子力潜水艦「グリーンビル」が「えひめ丸」を沈没させた事故について、ファーゴ米太平洋艦隊司令官のワドル前艦長への処分の言いわたしである。

T4) [えひめ丸事故:ワドル艦長に「懲戒通知書」と減給を言い渡す] 毎日新聞 2001.04.2

T5) [美海军正式宣布对撞沉日船事件责任人的处罚] 新华网 2001.04.24.09:00:05

T4) T5) において、登場人物の指示のされかたを表2と同じ方法で数えたものが表3である。T5では、姓または姓名の指示も代名詞の指示もない。その代わりに、肩書きのみの指示が圧倒的に多い。テキストを見ると、「司令官」、「前艦長」のごく短い形の肩書きが何度も繰り返し使用されている。なぜ代名詞なしでテキストが成り立つのかという理由は、T5では、「肩書き」のごく短い形が代名詞の役割を果たしているからではないかと考えられる。代名詞は、顕著性の高い人を小さい音節で指示するが、「肩書き」のごく短い形も、ごく短い形だけでも特定できるほどに顕著性のある人を、正式な職名に比べると小さい音節で指示するのである。

表3 T4, T5における名前のタイプと代名詞の使用状況

	T4 中国語	T5 日本語
①+② 肩書き+姓または姓名	3	9
③+⑥ 肩書きのみ	2	17
④+⑤ 姓または姓名±敬称	7	0
代名詞	4	0

#### 注

- 1) Ariel (1990) は、指示対象の相対的接近可能性を決定する要素として次の4点をあげている。距離 Distance: 先行詞と照応詞の距離, 競合性 Competition: 先行詞たりうる候補の数, 顕著性 Saliency: 先行詞が目立っているか, 主としてトピックかそうでないか, 統一性 Unity: 先行詞が、照応詞と同じフレーム/世界/視点/部分/段落にあるかどうか

テキストにおいて人はどのように指示されるか

- 2) これを, 「‘他’は接近可能性が高いときのマーカーである」と言うが, 英語の s/he に比べて, 中国語の ‘他’ は, 接近可能性がさらに高いまたは, 非常に高いときにしか使われないということを暗示していると思う。

〈主な参考文献〉

- 大野 晋 1987 「代名詞の構造」『文法と語彙』p31 岩波書店  
山崎直樹 1993 「物語における三人称代名詞」『中国語学』240  
陈 平 1987 〈汉语零形回指话语分析〉《中国语文》1987-5  
灿 龙 2000 〈人称代词‘他’的照应功能研究〉《中国语文》2000-3  
徐 赳 赳 1990 〈叙述文中‘他’的话语分析〉《中国语文》1990-5  
———. 1999 〈叙述文中的名词回指分析〉《语言教学与研究》1999-4  
Ariel, M. 1990 “Accessing Noun Phrase Antecedents.” London & N. Y. : Routledge.  
(わかもり ゆきこ・お茶の水女子大学大学院博士後期課程)